

令和6年度（第24回）ソフトバレー東北ブロックフェスティバル 青森大会開催要項

1 目的

生涯を通して親しく楽しめるスポーツ環境をつくり、明るく豊かな地域社会づくり等の役割と老若男女を問わず手軽に楽しめるソフトバレーボールを提唱する。そして、ブロック単位で活動の機会を提供することにより、普及と発展に努めるとともにそれぞれのブロックにおける参加者の健康の増進と体力の向上、ならびにお互いの交流を深めることを目指し、ソフトバレーボールのより一層の普及と発展に寄与することを目的とする。

2 主催 公益財団法人日本バレーボール協会 日本ソフトバレーボール連盟

3 主管 東北バレーボール協会 東北ソフトバレーボール連盟
青森県バレーボール協会 青森県ソフトバレーボール連盟

4 後援(予定) 青森県教育委員会 つがる市教育委員会 公益財団法人青森県スポーツ協会
つがる市体育協会 東奥日報社、陸奥新報社、デーリー東北新聞社
NHK青森放送局 RAB青森放送 ATV青森テレビ ABA青森朝日放送

5 協賛 名鉄観光サービス株式会社

6 オフィシャルボール (株)モルテン (株)ミカサ

7 種目及び参加チーム

- | | | |
|----------------|---------------------------|------|
| (1)レディースシルバーの部 | (50歳以上の女性4名) | 1チーム |
| (2)レディースの部 | (18歳以上の女性4名) | 1チーム |
| (3)メンズフリーの部 | (18歳以上の男性4名) | 1チーム |
| (4)トリム・フリーの部 | (18歳以上の男女各2名) | 2チーム |
| (5)トリム・スポレクの部 | (40歳以上の男女各1名、50歳以上の男女各1名) | 2チーム |
| (6)トリム、シルバーの部 | (50歳以上の男女各1名、60歳以上の男女各1名) | 1チーム |
| (7)トリム・ゴールドの部 | (60歳以上の男女各2名) | 1チーム |

※感染症予防の観点から一部参加チーム数を縮小して実施する。

①参加チームは監督1名、選手8名以内で構成し、監督が選手を兼ねることが出来る。年齢で18歳以上とあるが、高校生の参加は認めない。(働いている選手が対象)また、年齢の構成は各部の()内の員数の2倍以内とし、試合は常に()内の選手構成で行なう。

②参加チームは、6名以上で申込み、当日も6名以上で参加すること。

やむを得ず大会当日6名に満たない場合は、エントリー変更用紙の欠場選手欄に理由を記入し、大会競技委員長に参加の了解を得ること。4名以上であればチームは成立し、種目別グループリーグ戦、順位決定戦の順位を得る。4名に満たない場合でも来場し、試合を行うこと。(4名に満たない場合はチームが不成立となるが、他チームから選手を借用するなどにより交流戦を行う。順位は交流戦の結果に関わらず最下位となる。)

③各県別参加チーム数は、上記記載のとおりとする。不参加チームが生じたときは、できる限り開催県で補充する。

8 参加資格

東北各県バレーボール協会またはソフトバレーボール連盟の推薦するチームとし、公益財団法人日本バレーボール協会登録管理システム(以下JVA-MRS)への登録を完了した者であること。また、チーム構成メンバーのうち1名以上は、公益財団法人日本バレーボール協会公認のソフトバレーボール名誉マスターリーダー、マスターリーダー、アクティブリーダー並びにリーダーのいずれかの資格者であること。なお、本大会は2県以上の予選会に参加できない。

9 開催期日 令和6年9月16日(月・祝)

10 開催場所 伊藤鉱業アリーナつがる(つがる市総合体育館)
住所 〒038-3138 青森県つがる市木造若緑64番地
電話 0173-23-3231 HP <https://tsugaru-arena.com>

11 参加料 5,000円 参加申し込み後に不参加となった場合でも参加料は返金しない。

12 競技規則 公益財団法人日本バレーボール協会制定の「2024年度ソフトバレーボール競技規則」および本大会の開催要項を準用する。審判は参加者の相互審判とし、リーダー資格者はワッペンを必ず着用する。

- 13 競技方法 試合は全て3セットマッチとし、種目別グループリーグ戦後、順位決定戦を行う。
- 14 大会日程 9月15日(日) 東北理事会 伊藤鉱業アリーナつがる武道場 13:00～
 ※役員・選手交流会は行わない。
 9月16日(月・祝) 受付 8:00～8:25
 代表者会議(サブアリーナ) 8:30～8:50
 開会式 9:00～9:25
 試合開始 9:50～
 表彰式(種目毎に競技終了後本部席前で行う。)
 ※表彰式の際は写真撮影のため、優勝チームは全員が間隔を開けて整列する。
 2位以下のチームは代表者のみが参集する。

15 申込締切日 **令和6年8月9日(金)** 期日厳守のこと。

16 参加申込方法

参加チームは以下の文書及び参加費を各県ソフトバレーボール連盟の指定先に送付する。

① 参加申込書(Excel)

② JVA-MRSからDLしたチーム加入選手一覧(PDF)(年齢基準日を令和7年4月1日とすること)

③ 参加料(下記指定口座に振り込むこと)

なお、エントリー変更については下記「18 その他(8)」に記載する手順で受け付けます。

17 各県での取りまとめ

各県ソフトバレーボール連盟では、**県代表一覧**とともに参加チームの①**申込書**、②**加入選手一覧**を、メールで下記申込先へ提出をお願いします。また、**参加費**は指定の口座に振り込みをお願いします。

18 その他

- (1)ユニホーム又はゼッケン及び監督マーク、キャプテンマークは各チームで準備すること。
- (2)ゼッケン番号は1～8までの通し番号が望ましいが、チームに事情がある場合は異なっても可とする。
申込用紙への記載順はスポレクの部及びシルバーの部では、若い年齢が男子1～2枠、女子3～4枠、年齢が高い男子5～6枠、女子7～8枠とする。(原則として年齢の若い選手が若い枠番号とすること。)
 特に年齢区分は男女を問わず厳守すること。
- (3)大会は相互審判とし、主審、副審、線審、記録員、点示員の6名で行う。主審はアクティブリーダーまたはリーダー、マスターリーダー、名誉マスターリーダー有資格者が担当し、必ずワッペンを着用して行うこと。
 主審・副審は、感染症予防のため大会本部で準備した電子ホイッスルを使用する。
- (4)帯同審判員については申込書に必要事項を記入し提出すること。なお、帯同審判員がチームのベンチに入ることはできない。
- (5)主催者は9月16日のみの傷害保険加入を行うが、各チームでも必ずスポーツ傷害保険に加入のうえ参加すること。なお、競技中の負傷については、応急処置は行うが以後の責任は負わない。
- (6)代表者は、受付のうえ必ず代表者会議に出席すること。他チームによる代理受付は行いません。
- (7)表彰は、公益財団法人日本バレーボール協会会長および日本ソフトバレーボール連盟会長連名の表彰及び東北ソフトバレーボール連盟会長名の表彰を全チームに行います。種目ごとに行う表彰式には、全チーム必ず出席すること。
- (8)エントリー変更は当日の代表者会議の際に提出されたものを最終受付とする。変更が事前に判明している場合は、各県理事長を通じて9月12日(木)までに、メールでエントリー変更を申し出ること。(記録用紙をパソコンで作成することから、事前入力へのご協力をお願いします。)

【各県連盟からの参加申込および競技問合せ先】

〒035-0086 青森県むつ市大湊上町43-32
 むつ市立大湊小学校内
 青森県ソフトバレーボール連盟 理事長 乗松 朋博
 携 帯 090-7065-8911
 FAX 0175-24-1141
 ホームページ <http://asvf.web.fc2.com/>
 E-mail tomo99soft@yahoo.co.jp



【参加料振込先】

青森銀行 県庁支店
 普通預金 店番106 講座番号3016824
 青森県ソフトバレーボール連盟 会長 山中 智

※振込み手数料は各県でご負担願います。